

## 革新的GX技術開発の取り組み

カーボンニュートラル実現に不可欠なトランジション

- エネルギー需要の電化と電源の再エネ率向上
- 燃料のCO<sub>2</sub>フリー化（現時点の最も確実な選択肢の1つは水素）
- CO<sub>2</sub>の固定化・資源化

に向けた大量の社会実装を加速するイノベーションと人材を創出

必要な技術ポテンシャル

大量供給

低コスト

ライフサイクルでカーボン  
ニュートラル／ネガティブ

### 論点

- 社会からの要請（求められるイノベーション）、社会システム上の課題（法体系、諸外国との協調・競争）  
→研究開発の前提として
- 各国のGXへの取り組みとの比較における日本の長所・課題、世界との共通点  
日本のアカデミアへの期待・課題
- 革新的GXに関して日本として推進すべき技術  
産業界とアカデミアの関係・役割分担
  - GI基金等産業界への重点投資が進む中での課題・アカデミアの役割
  - アカデミアと産業界との関係、相互の協創の在り方  
基礎研究から社会実装に至るまでのギャップ・課題、出口を見据えた基礎研究の在り方 等。
  - GXを支える人材（とくに若手）の現状・課題  
今後の人材育成の在り方
  - グローバルな協調・競争の在り方